

事業番号	04 12 08	事業改善シート（26年度実施事業分）			■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	薬物乱用防止啓発事業費				担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト					課・室	薬事管理課	
	施策の総合的展開	4－2 県民生活の安全確保 4 食品・医薬品等の安全確保				E-mail	yakuji@pref.nagano.lg.jp	
					実施期間	S22 ～		

1 事業の概要

目指す姿	薬物乱用防止に関する意識の高揚を図り、覚醒剤等の薬物乱用者を減少させる。																			
現状	依然として後を絶たない薬物乱用を防止するため、県民各層に対し、薬物乱用がもたらす健康被害と社会に与える重大な被害を周知し、薬物乱用防止意識の高揚を図り、薬物乱用のない社会環境づくりを推進する必要がある。																			
県が関与する理由	県関与の必要性あり			【左記の説明、根拠法令等】 麻薬及び向精神薬取締法、第四次薬物乱用防止五か年計画 薬物乱用防止意識の高揚のため、県民との協働で街頭キャンペーン等に取り組んでいる。																
事業内容	① 成果目標（H26）																			
	・「薬物乱用防止」意識啓発事業として、高等学校20校で講演会を実施する。 ・薬物乱用防止指導員による啓発や街頭キャンペーンを実施する。																			
	② 事業内容 (単位:千円)																			
	項目		実施方法	H26実施内容		H25 (当初)	H26 (要求)		(予算案)											
	1. 長野県薬物乱用対策推進協議会の運営		直接	・加盟団体を通じた啓発活動の促進、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の推進		164	164													
	2. 若い世代への「薬物乱用防止」意識啓発委託事業		委託	・高等学校における薬物乱用防止教室の実施(実施回数:20回、委託先:長野ダルク)		502	504													
	3. 薬物乱用防止指導員の活動		直接	・薬物乱用防止指導員の設置(373人)		1,464	1,464													
	4. 啓発用ラジオスポット放送		直接	・FM長野のラジオスポットを活用した若者への集中的啓発活動の実施		410	422													
	合計					2,540	2,554		0											
事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26要求	26予算案	成果目標の達成状況													
	予算額	前年度繰越						項目	H25末 (見込)	H26		H27 目標								
		当初予算	2,540	2,540	2,540	2,554	目標			成果	達成状況									
		補正予算																		
		合計(A)	2,540	2,540	2,540	2,554														
	Aの財源	国庫支出金						講演回数	20回	20回										
		県債					指導員活動回数						650回	650回						
		その他(使用料及び手数料)	2,540	2,540	2,540	2,554														
		一般財源	0	0	0	0														
	決算額(B)	2,221	2,353																	
概算人件費	職員数(人)	1.70	1.70	1.70	1.70															
	概算人件費(C)	14,039	14,039	14,039	14,039	0														
	概算事業費(B(A)+C)	16,260	16,392	16,579	16,593	0														
指摘事項等への対応 □監査 □決算特別委員会 □県民協働による事業改善		(指摘事項等)				(対応)														
要求からの主な変更点																				